

こんな活動です

学校関係者評価と合同学校運営協議会で学校・家庭・地域の教育力を高める。

新潟県聖籠町

活動名

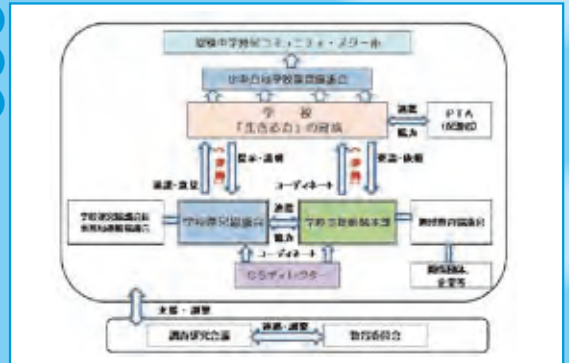
聖籠町学校運営協議会

関係する学校名

聖籠町立小中学校

基本データ	学校支援活動	統括コーディネーター数 1人	地域コーディネーター数 3人	ボランティア登録数 163人	学習支援 有	開始年度 21年度	国庫補助 有	ICT活用 無	企業・NPOとの連携 無
	地域未来塾	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		実施場所			学習支援	放課後児童クラブとの連携			
	土曜日の教育活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
コミュニティ・スクール	指定日 平成 20 年 4 月 1 日					委員数 53人	児童生徒数 1230人	学級数 46学級	

体制図



- 活動の概要
- ・各学校運営協議会 年間 6 回
 - ・小中合同学校運営協議会 年間 3 回
 - ・学校関係者評価委員会 年間 2 回
 - ・調査研究会議 年間 4 回
 - ・学校関係者評価研修会 年間 2 回

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- 1 学校・家庭・地域の教育力を高めるコミュニティ・スクールの持続的・発展的体制の確立
 - (1) 熟議による学校関係者評価の取組
 - (2) 学校関係者評価結果を学校運営改善や教育施策等に反映
 - (3) 委員の成就感や有用感を満たす活動の計画
- 2 本町が目指す「たくましく未来を切り拓く子ども」を育てる有効な合同学校運営協議会運営の工夫
 - (1) 町が目指す子供像を具現する合同学校運営協議会の在り方を工夫

【実施に当たっての工夫】

- ・外部の講師を招聘し、研修会を開催している。
- ・学校運営協議会委員は、偏りがないように「保護者」「地域住民」「当該指定学校の校長」「その他教育委員会が適当と認める者」で構成している。

● 事業を実施しての効果・成果

- ・前年度からの計画的・継続的な研修により、学校評価、学校関係者評価への理解が深まった。また、自校における課題を明確にして、課題解決に自信を持って取り組む委員の姿が見られ、PDCA サイクルによる学校運営の改善が図られた。
- ・他校の学校関係者評価から、自校の学校関係者評価を振り返り、学校評価、学校関係者評価の改善に向けての意欲が促された。
- ・研修会や各校での学校運営協議会、学校関係者評価により「熟議」が充実するとともに、課題を鋭角的にとらえ、より具体的な改善策を探り出す委員の力が向上した。



小中合同学校運営協議会のワーキングの様子



小中一貫教育を目指して取り組んでいる上越市直東学園運営協議会との交流会の様子